

熱い心が 人間力を生む

複眼経営者
「石橋信夫」に学ぶ

樋口武男

大和ハウス工業代表取締役会長兼CEO

文藝春秋

熱い心が 人間力を生む

複眼経営者
「石橋信夫」に学ぶ

樋口武男

大和ハウス工業代表取締役会長兼CEO

文藝春秋

樋口 武男

(ひぐち たけお)

1938年兵庫県生まれ。61年関西学院大学法学部卒業。63年大和ハウス工業入社。93年大和団地社長。2001年大和ハウス工業社長。04年より代表取締役会長兼CEO。主な公職に住宅生産団体連合会会長ほか。14年旭日大綬章受章。著書に『熱湯経営 「大組織病」に勝つ』『先の先を読み 複眼経営者「石橋信夫」という生き方』（ともに文春新書）『凡事を極める—私の履歴書—』（日本経済新聞出版社）がある。

あつ ころ にんげんりよく う
熱い心が人間力を生む

ふくがんけいはいしゃ いしはしのぶ まな
複眼経営者「石橋信夫」に学ぶ

2014 年 6 月 15 日 第 1 刷発行

著 者 ひぐちたけお
樋口武男

発行者 飯窪成幸

発行所 株式会社文藝春秋



〒102-8008 東京都千代田区紀尾井町3-23
電話 03-3265-1211 (代)

印刷所 凸版印刷

製本所 大口製本

定価はカバーに表示してあります。万一、落丁乱丁の場合は
送料小社負担でお取り替えます。小社製作部宛お送りください。
本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。
また、私的使用以外のいかなる電子的複製行為も一切認められておりません。

©Takeo Higuchi 2014

ISBN 978-4-16-390049-0

Printed in Japan

熱い心が人間力を生む

複眼経営者「石橋信夫」に学ぶ

目次

歴史力をつける心

【人の上に立つ人間は、

七つのオキテを肝に銘じるべきです。】

半藤一利／昭和史研究家

【歴史とは透明な板みたいなもの。

過去と現在と未来を重ねて透かして見るのが楽しい。】

黒鉄ヒロシ／漫画家

【竜馬がカッコイイのは、土佐弁で日本を語るから。

ローカルこそ日本を蘇らせる原動力です。】

武田鉄矢／フォークシンガー・俳優

【男でも女でも、「志」をもって道を切り拓く。

そんな凛々しい生き方に私は魅かれます。】

諸田玲子／作家

健康力をはぐくむ心

【二十一世紀の問題は微生物発酵で解決できる。

食べ物単なる食料ではなく、兵器です。】

小泉武夫／発酵学者

61

【大阪城へヨモギを採りに。裕福ではなかったけど、幸せだった戦後の大阪の思い出です。】

富司純子／女優

75

【コツコツとやり続けると、少しずつできるようになる。それが楽しいんです。】

由美かおる／女優

89

【ごきげんに百二十五歳まで生きる。

僕はそれを狙っています。

狙える時代がきているんです。】

坪田一男／医学博士

103

大阪力を信じる心

【いつも会議ばかりで決断しない。
スピード感がない。

これでは、日本に可能性はありません。】

安藤忠雄 / 建築家

119

【東京のええカッコしいはもうやめて、
これからは「大阪方式」でいこう。】

渡辺淳一 / 作家

133

【安土桃山時代は、本来、安土大坂時代です。
古墳時代にしても……。】

井上章一 / 評論家

147

実現力を学ぶ心

【設計の途中は山あり谷あり。盛り上がったたり、そっぽ向いたり。恋愛と同じです。】

隈 研吾 / 建築家

163

【日本の伝統を守るため、若い衆の目標になることを親方が示さない。】

挟土秀平 / 左官

177

【土俵際まで詰めたとき、「勝った」と思ったら逆転される。そこで冷静になれるかどうか。】

舞の海秀平 / スポーツキャスター

189

【役者として長年重荷を背負ってきた、ちよつと筋肉がついてきた気がします。】

役所広司 / 俳優

203

【英語ができれば優秀ですか。それなら企業は、英語の母語話者だけ雇えばいいわけです。】

鳥飼玖美子／言語コミュニケーション研究者

215

決断力をつくる心

【「時期尚早」「前例がない」なんて言ったら、百年たつても、新しいことはできません。】

川淵三郎／日本サッカー協会最高顧問

231

【同じ時代をともに生きている人たちの幸せを願うこと。それがすべての出発点です。】

堀田力／弁護士・さわやか福祉財団理事長

243

あとがき

256

熱い心が人間力を生む

複眼経営者「石橋信夫」に学ぶ

目次

歴史力をつける心

【人の上に立つ人間は、

七つのオキテを肝に銘じるべきです。】

半藤一利／昭和史研究家

【歴史とは透明な板みたいなもの。

過去と現在と未来を重ねて透かして見るのが楽しい。】

黒鉄ヒロシ／漫画家

【竜馬がカツコイイのは、土佐弁で日本を語るから。

ローカルこそ日本を蘇らせる原動力です。】

武田鉄矢／フォークシンガー・俳優

【男でも女でも、「志」をもって道を切り拓く。

そんな凜々しい生き方に私は魅かれます。】

諸田玲子／作家

健康力をはぐくむ心

【二十一世紀の問題は微生物発酵で解決できる。

食べ物単なる食料ではなく、兵器です。】

小泉武夫／発酵学者

61

【大阪城へヨモギを採りに。裕福ではなかったけど、幸せだった戦後の大阪の思い出です。】

富司純子／女優

75

【コツコツとやり続けると、少しずつできるようになる。それが楽しいんです。】

由美かおる／女優

89

【ごきげんに百二十五歳まで生きる。

僕はそれを狙っています。

狙える時代がきているんです。】

坪田一男／医学博士

103

大阪力を信じる心

【いつも会議ばかりで決断しない。
スピード感がない。

これでは、日本に可能性はありません。】

安藤忠雄 / 建築家

119

【東京のええカッコしいはもうやめて、
これからは「大阪方式」でいこう。】

渡辺淳一 / 作家

133

【安土桃山時代は、本来、安土大坂時代です。
古墳時代にしても……。】

井上章一 / 評論家

147

実現力を学ぶ心

【設計の途中は山あり谷あり。盛り上がったたり、そっぽ向いたり。恋愛と同じです。】

隈 研吾 / 建築家

163

【日本の伝統を守るため、若い衆の目標になることを親方が示さないと。】

挟土秀平 / 左官

177

【土俵際まで詰めたとき、「勝った」と思ったら逆転される。そこで冷静になれるかどうか。】

舞の海秀平 / スポーツキャスター

189

【役者として長年重荷を背負ってきた、ちよつと筋肉がついてきた気がします。】

役所広司 / 俳優

203

【英語ができれば優秀ですか。それなら企業は、英語の母語話者だけ雇えばいいわけです。】

鳥飼玖美子／言語コミュニケーション研究者

215

決断力をつくる心

【「時期尚早」「前例がない」なんて言ったら、百年たつても、新しいことはできません。】

川淵三郎／日本サッカー協会最高顧問

231

【同じ時代をともに生きている人たちの幸せを願うこと。それがすべての出発点です。】

堀田力／弁護士・さわやか福祉財団理事長

243

あとがき

256

熱い心が人間力を生む

複眼経営者「石橋信夫」に学ぶ

本文中の数字・データは対談当時のものです。

写真 近藤俊哉

装丁 関口聖司